

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

平成30年12月20日

協議会名:湯河原町地域公共交通会議

評価対象事業名:地域公共交通調査事業(計画推進事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
(補助金申請対象事業) ①マップ・時刻表(周知チラシ)の作成 ②地区別説明会の開催 ③地域公共交通会議開催 (結果概要) 新たな公共交通システムの導入として、予約型乗合い交通「ゆたぼん号」(デマンド型乗合いタクシー:区域運行型)の実証運行を平成30年10月1日から開始した。 ①運行日時、運行時間、運賃、利用方法、Q&A、マップなどを記載したチラシを3000部作成 ②H30.6.14～18エリア別意見交換会を3会場で実施、H30.9.11～21エリア別利用者説明会を3会場で実施 ③湯河原町地域公共交通会議を4回開催(H31.3月頃にも開催予定) 第6回 H30.5.23 委員改選、決算・予算、網計画策定 第7回 H30.6.26 補正予算、実証運行準備事項 第8回 H30.9.14 実証運行準備事項報告 第9回 H30.12.20 実証運行状況報告	A 予約型乗合い交通「ゆたぼん号」の実証運行にあたっては、交通不便エリア毎に意見交換会や利用者説明会を実施し、住民や地域の声を地域公共交通会議に報告した。 また、利用方法の周知については利用者にとって分かりやすいものとなるよう、3種類(総合チラシ、携帯用、不便エリア別詳細マップ)のチラシを作成し、町広報誌への掲載や町内区会の回覧、ホームページなどで広く発信した。	平成30年10月から1年間の実証運行期間の運行状況などを把握し、湯河原町地域公共交通会議において、本格運行への移行を検討を実施していく。